

申請企業の担当者のためのエコリーフ検証書類作成のテクニック

エコリーフを経済的に公開するには？



2013年4月版

＜本資料の目的＞

この資料では、参加企業様にエコリーフ参加の際の費用負担を軽減するため、いくつかのアドバイスをさせていただきます。
その他、ご相談・ご不明な点ございましたら、事務局にお問合せ頂けますよう、お願い致します。

ポイント

検証について

1. 類似検証で検証する
2. シリーズ製品で検証する

登録について

費用編

1. 登録証を発行しない
2. PCR単位別料金で支払う

実務項数編

1. 登録時期を1つにまとめる

支援ソフトについて

ソフトの貸出期間の短縮によって経費削減！

一般社団法人 産業環境管理協会 エコリーフ事務局

Tel: 03-5209-7712 Mail: ecoleaf@jemai.or.jp

エコリーフを経済的に公開するには？

検証について 1. 類似検証 2. シリーズ製品で検証する

1. 類似検証を使った場合の費用効果

	料金（税抜）		単発で検証した場合	類似検証を使用した場合	類似検証を使った場合の割安さ
標準料金	220,000		220,000	-	
類似製品	2製品目	165,000	440,000	385,000	55,000
	3製品目	165,000	660,000	550,000	110,000
	4製品目	110,000	880,000	660,000	220,000
	5製品目	110,000	1,100,000	770,000	330,000
	6製品目以降	55,000	1,320,000	825,000	495,000

2. シリーズ製品を使った場合の費用効果

シリーズ製品の検証料金（税抜）	
実測ラベルのみ	264,000
計算ラベル	26,400

ラベル数	通常検証	類似検証	シリーズ製品にて検証
1	220,000	220,000	264,000
2	440,000	385,000	290,400
3	660,000	550,000	316,800
4	880,000	660,000	343,200
5	1,100,000	770,000	369,600
6	1,320,000	825,000	396,000
7	1,540,000	880,000	422,400
8	1,760,000	935,000	448,800
9	1,980,000	990,000	475,200
10	2,200,000	1,045,000	501,600
11	2,420,000	1,100,000	528,000
12	2,640,000	1,155,000	554,400
13	2,860,000	1,210,000	580,800
14	3,080,000	1,265,000	607,200
15	3,300,000	1,320,000	633,600
16	3,520,000	1,375,000	660,000

※但し、実ラベル1枚、残りを計算ラベルで算出している。

エコリーフを経済的に公開するには？

登録について

費用編と実務項数編

■費用編

1. 登録証を発行しない

2012年7月から 登録証発行(紙媒体・税込1050円)となりました。

<削減ポイント>

- 1) 登録証・登録更新証を発行しない。
- 2) 経理等で何らかの書類が必要な場合、PDF書類を作成することも可能。
お気軽にご相談下さい。

2. PCR単位別料金で支払う。

【ラベル登録料金】

		新規料金	更新料金	単位
ラベル単位		30,000	20,000	円/ラベル
PCR 単位	売上高	1億未満	70,000	円/年/PCR
		10億未満	10+ (売上高-1) 億円×5/9	
		100億未満	20+ (売上高-10) 億円×10/90	
		1000億未満	40+ (売上高-100) 億円×20/900	
		1000億～	600,000	

■実務項数編

1. 登録時期を1つにまとめる。

エコリーフを経済的に公開するには？

登録について

費用編 ～ PCR単位料金～

■売上高 1億未満の場合

製品数	PCR単位料金	新規料金	更新料金	1製品新規、 その他更新の場合
1	70,000	30,000	20,000	30,000
2		60,000	40,000	50,000
3		90,000	60,000	70,000
4		120,000	80,000	90,000
5		150,000	100,000	110,000

※ただし上記は全て新規料金または全て更新料金で算出した。

■売上高 10億未満の場合

製品数	PCR単位料金	新規料金	更新料金	3製品新規、 その他更新の場合
1	144,000	30,000	20,000	30,000
2		60,000	40,000	50,000
3		90,000	60,000	70,000
4		120,000	80,000	90,000
5		150,000	100,000	110,000
6		180,000	120,000	130,000
7		210,000	140,000	150,000
8		240,000	160,000	170,000
9		270,000	180,000	190,000

<算出について>

例えば、売上金99億未満の場合

$10 + (\text{売上高} - 1) \text{億円} \times 5/9$

14.44444

14.4万円

エコリーフを経済的に公開するには？

登録について

費用編 ～ PCR単位料金～

■売上高 100億未満の場合(例として99億円で算出)

<算出について>

製品数	PCR単位料金	新規料金	更新料金	5製品新規、 その他更新の場合
1	299,000	30,000	20,000	-
2		60,000	40,000	-
3		90,000	60,000	-
4		120,000	80,000	-
5		150,000	100,000	150,000
6		180,000	120,000	170,000
7		210,000	140,000	190,000
8		240,000	160,000	210,000
9		270,000	180,000	230,000
10		300,000	200,000	250,000
11		330,000	220,000	270,000
12		360,000	240,000	290,000
13		390,000	260,000	310,000
14		420,000	280,000	330,000
15		450,000	300,000	350,000

例えば、売上高99億未満の場合

$20 + (\text{売上高} - 10) \text{億円} \times 10 / 90$

29.88889

29.9万円

エコリーフを経済的に公開するには？

登録について

費用編 ～ PCR単位料金～

■売上高 1000億未満の場合(例として990億円で算出)

<算出について>

製品数	PCR単位料金	新規料金	更新料金	10製品新規、 その他更新の場合
1	598,000	30,000	20,000	-
2		60,000	40,000	-
3		90,000	60,000	-
4		120,000	80,000	-
5		150,000	100,000	-
6		180,000	120,000	-
7		210,000	140,000	-
8		240,000	160,000	-
9		270,000	180,000	-
10		300,000	200,000	300,000
11		330,000	220,000	320,000
12		360,000	240,000	340,000
13		390,000	260,000	360,000
14		420,000	280,000	380,000
15		450,000	300,000	400,000
16		480,000	320,000	420,000
17		510,000	340,000	440,000
18		540,000	360,000	460,000
19		570,000	380,000	480,000
20		600,000	400,000	500,000
21		630,000	420,000	520,000
22		660,000	440,000	540,000
23		690,000	460,000	560,000
24		720,000	480,000	580,000
25		750,000	500,000	600,000
26		780,000	520,000	620,000
27		810,000	540,000	640,000
28		840,000	560,000	660,000
29		870,000	580,000	680,000
30		900,000	600,000	700,000
31		930,000	620,000	720,000
32		960,000	640,000	740,000

例えば、売上金990億未満の場合

$40 + (\text{売上高} - 100) \text{ 億円} \times 20 / 900$

59.77778

59.8万円

売上1000億円以上の場合は、
新規料金20製品、更新料金30製品以上でお得となる。

エコリーフを経済的に公開するには？

支援ソフトについて

ソフトの貸出期間の短縮によって経費削減！

＜ソフトを借りる前に出来る事＞

- 1) 社内外のデータの入手先への説明と確認事項を進める。
- 2) エビデンスの入手先・数値の根拠を確認するための準備を進める。
- 3) 検証員への説明用エビデンス資料の準備を始める。

など・・・

上記の事項を進めておけば、ソフトを借りてすぐに算出作業に取り掛かる事が出来るので、貸出期間の短縮かつ、検証への準備を円滑に行う事が出来ます。